

## ガーナ原子力発電導入基盤整備のためのオンライン研修

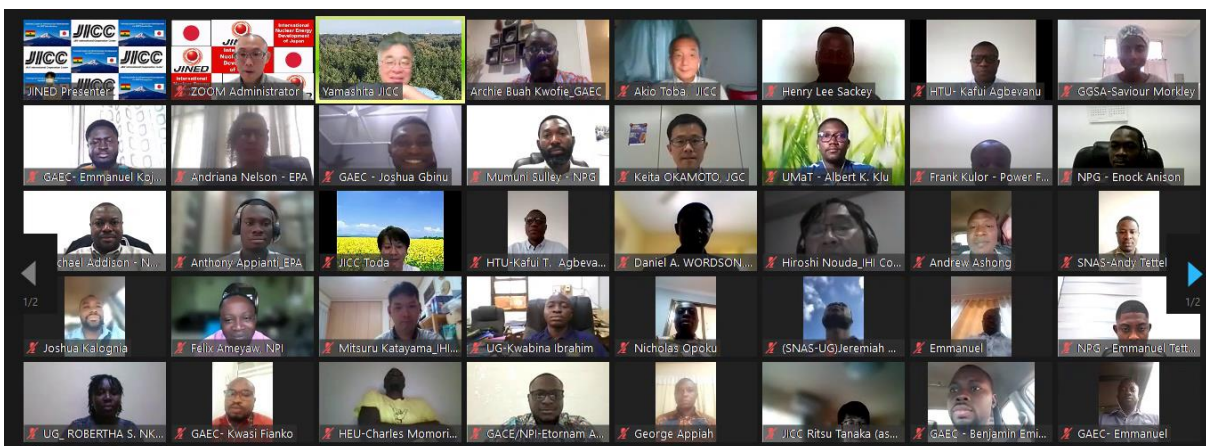
在京ガーナ共和国(以下、ガーナ)大使館 H.E. Mr. Frank Okyere 大使から JICC に原子力人材育成協力依頼があり、この依頼に対して、JICC は、日本の原子力発電技術を理解していただくため、オンラインの原子力発電基盤研修を多数提供した。

### 内容

今年度は下表に示す9件の研修を実施し計398人の参加者に研修を提供した。

No.	Titles of training	Date and participant numbers		Month														
		Date	Number of participants	4 (2022)	5	6	7	8	9	10	11	12	1 (2023)	2	3			
1	Ground Stability Evaluation	2022/6/2	26															
2	Power Grid connecting NPP	6/15	33															
3	Leadership in Management	7/13	53															
4	Environmental Impact AssessmentH	8/10	56															
5	NPP design against natural hazard	9/14	48															
6	Management Systems O/O	11/2	58															
7	Building Technical Support Organization	12/14	47															
8	Site evaluation for licensing	2023/1/18	47															
9	Nuclear Safety	2/9	30															
	Total		398															
	Ghana VIP invitation	October (14-21)	10															

**原子力発電導入のための基盤整備研修(自然災害対策)**では、福島事故の教訓を踏まえた自然災害対策の実例として、自然災害の想定方法を講義し、日本の新規制基準及び同基準に対する実例を紹介した。アンケートから、本研修成果は、「自然災害が原子力施設に及ぼす影響が致命的となる可能性があるため、特に注意を払う必要があることを知りました。」等、研修から得られた知識の活用が示された。



オンライン研修挨拶では、原子力委員会委員長Prof. Samuel Dampare氏が、高い技術を有する日本から原子力発電導入基盤整備のための研修を提供していただくことに深く感謝すると述べた。